



ぺんぎん組 12月保育目標

- ・保育者や友達と一緒に表現遊びを楽しむ。
- ・手洗いをしっかりし、健康に過ごす。



今年も早いもので残り1ヵ月となりました。この時期はインフルエンザやノロウイルスといった感染症が流行する時期です。手洗いうがいをしっかりと行い、体調や風邪などに十分注意して過ごしていきたいと思います。

さて、12月はアイルドのメインイベント!! クリスマス会が行われます。今年のぺんぎん組は、“パインポー体操”を踊ります。11月に入ってから少しずつ練習を始めました!!初めて聴く曲にもかかわらず、2、3回練習しただけでメロディーを覚え、「バツバツバツバパイナポー」と口ずさむ姿が見られたり、振り付けも最初のポーズも覚え、上手に踊っています。とーても踊りが上手なぺんぎん組!!今からクリスマス会が楽しみです。色々とお忙しいとは思いますが、衣装作りのご協力をお願い致します。

ぺんぎん組は日々の生活の中でできることがどんどん増え、成長します。その中で子ども達ができるようになったこと、成長した姿をお話したいと思います。

1つは、オムツ替え、トイレについてです。今年のぺんぎんさんは、トイレにとっても意欲的で、オムツ替えの時間はトイレに行っています。またパンツで過ごせる子が増えてきました。トイレで排泄できると、「せんせいでたよー」と嬉しそうに教えてくれます。また、尿意もわかるようになり、教えてくれる子も多くなりました。また、オムツの子もお友達に誘われてトイレに行って便座に座る姿も見られています。自分の言葉で教えてくれるようになった子ども達!!とても成長を感じています。

もう1つは、身の回りのお手伝いを意欲的にしてくれます。昼食後に口を拭いたエプロンを袋にしまう作業をするのですが、袋にしまうだけではなく、難しい洗濯ばさみで止めるといった作業もできるようになっています。保育士の作業をしっかり見て覚えているんだなぁーと感心しました。これからも、日々の生活の中でできることはどんどん行っていき、できたことをお互いに喜びながら成長を見守っていきたいと思っています。

